

普及活動情勢報告（令和6年3月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

施肥の基礎知識を高めよう！

～土佐市環境制御技術研究会が勉強会を開催～



2月27日、土佐市環境制御技術研究会が勉強会を開催し、土佐市・高知市春野町管内の生産者35人が参加しました。株式会社ホーグスの早田氏を講師に招き、施肥の基礎や養液土耕栽培について学びました。農業改良普及課は、研究会役員やJAと連携し、多くの生産者が参加できるように、勉強会の内容の企画や周知について支援しました。

参加者からは、「産地振興のためには生産者が積極的に活動していくことが必要」「産地をまたいだ交流も継続していきたい」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、産地振興に向けた取組を実施していきます。

地域で話し合って、農地を守っていきましょう！

～いの町沖田地区で集落営農組織設立に関する説明会を開催～



3月8日、いの町沖田地区に農地を持っている方を対象に集落営農組織設立に関する説明会を開催し、25人が参加しました。農業改良普及課は集落営農組織の役割と来年度設立予定の組織について説明しました。

参加者からは「当面の運転資金を確保するには組合員は多い方が良いのか」「この組織は任意組織なのか」など質問が出されました。今回の説明会を設けたことで、直面している地域の課題と集落営農組織への理解を得ることが出来ました。

農業改良普及課は、今後も発起人や関係機関と検討を重ね設立に向けて準備するとともに、地域への説明会も開催していきます。

丁寧な定植でストレスフリーの育成を！

～いの町吾北地区でユズ苗木定植講習会を開催～



3月12日、(農)上東のユズ改植ほ場で、JA高知県コスモス柚子部会がユズ苗木の定植講習会を開催し、11人の参加がありました。定植方法の良否だけで、1年で生育するところが、2年かかる場合があります。農業改良普及課からは「この5分の手間を惜しんだら、1年生育が遅れる」ことを、理論と細かい作業ポイントを解説しながら実演しました。

参加者からは、「知らなかった」「はじめて聞いた」「よう分かった」「3年前に植えた苗木が太らん、植えかえた方が良くろうか」など、様々な感想と質問がありました。

農業改良普及課は、今後も科学的根拠に技能と技術を合わせて指導し、生産性の向上を目指していきます。

地域の農地を守ろう！
～土佐市新居地区の地域計画策定に向けた座談会の開催～



3月18日、土佐市新居コミュニティーセンターで地域計画策定に向けた地区の座談会が開催され、生産者及び地権者16人が参加しました。

土佐市から地域計画の概要について、農業委員会から意向調査結果について、農業改良普及課からは基盤整備等にかかる事業や集落営農について説明しました。地域の課題や今後の在り方等についてグループ討議した後、意向調査結果をもとにした地図を見ながら、所有権移転・貸付・規模縮小予定の農地の耕作者を検討しました。この検討内容をもとに目標地図の完成に向けて進めていきます。

農業改良普及課は、引き続き、地域と関係機関で連携して地域での協議を進めていきます。